

平成 16年 7月 8日

主要官製市場改革WG

主査 草刈 隆郎

主要官製市場改革WGの進捗状況等について

1 進捗状況について

主要官製市場改革 WG では、総合規制改革会議が取り組んだ「規制改革推進のためのアクションプラン・17 の重点検討事項」等を踏まえつつ、国民生活と係りの深い医療、介護、教育の各分野の改革に重点的に取り組むこととし、

いわゆる「混合診療」の解禁

医療法人への出資額に応じた議決権の容認等

施設介護サービスと在宅介護サービスの一元化

異なる経営形態の学校間の競争条件の同一化等

について、有識者からのヒアリング、ヒアリングを踏まえた論点の整理などを行い、それぞれ見解をとりまとめた。

2 WG開催状況

第1回 5月26日(水)14:00~15:30

議題：異なる経営形態の学校間の対等な競争条件のあり方」に関する有識者ヒアリング(福井 秀夫 政策研究大学院大学教授)

第2回 6月3日(木)17:30~18:30

議題：主要官製市場改革WGの進め方等について

第3回 6月11日(金)9:00~11:00

議題：施設介護と在宅介護の制度一元化」に関する有識者ヒアリング(池田 省三 龍谷大学教授)

第4回 6月16日(水)9:00~10:30

議題：介護分野の論点整理

第5回 6月17日(木)13:00~15:30

議題：いわゆる「混合診療」の解禁」に関する有識者ヒアリング(開原 成允 (財)医療情報システム開発センター理事長)

第6回 6月18日(金)9:00~11:30

議題：医療分野及び教育分野の論点整理

第7回 6月25日(金)8:30~9:30

議題 教育分野の論点整理

以上のほか、官製市場民間開放委員会において、6月23日に日本医師会と、6月28日に文部科学省と、それぞれ医療分野、教育分野について公開討論を行った。

3 中間とりまとめに向けた今後の進め方

これまでのWGでの議論及び官製市場民間開放委員会における公開討論を踏まえ、上述の見解を基に中間とりまとめを行うこととしており、明日、第8回WGを開催し、中間とりまとめの素案を審議する予定である。その上で来週半ばを目途に関係省庁への意見照会を開始する。